

NEWS RELEASE (2025 年 8 月 20 日) 取材依頼

南日本からヘビギンポ科魚類を新種記載、「ナミダクロマスク」と命名

報道機関 各位

平素より本学の報道に関しては大変お世話になっております。

このたび、鹿児島大学総合研究博物館・大学院連合農学研究科と北里大学海洋生命科学部の研究チームは、ヘビギンポ科クロマスク属魚類の 1 新種 *Helcogramma flammata*（ヘルコグラマフラマータ）を記載し、本種の新標準和名として「ナミダクロマスク」を提唱しました。学名は本種の体色が「燃えるような」オレンジ色であることに由来し、和名は本種の婚姻色の雄が眼の下にもつ青色の模様が涙を連想させることに因みます。

本研究の成果は、日本魚類学会が発行する英文誌 *Ichthyological Research* にて 2025 年 8 月 4 日に公開されました。つきましては、次のとおりお知らせいたしますので、是非とも取材・報道いただきますようよろしくお願いいたします。

【概要】

南日本から得られた標本に基づき、*Helcogramma flammata*（新標準和名：ナミダクロマスク）を新種記載しました。本種はこれまで西太平洋に広く分布するクロマスク *Helcogramma fuscipectoris* と混同されていましたが、本研究により感覚管孔の開口数や婚姻色の雄の色彩パターンから別種であることが明らかとなりました。本種は伊豆諸島、小笠原諸島、および日本本土の太平洋岸から記録されています。

新種記載に使用した標本（タイプシリーズ）は鹿児島大学総合研究博物館・高知大学・神奈川県立生命の星・地球博物館・国立科学博物館・和歌山県立自然博物館・東京大学総合研究博物館に収蔵されています。

【掲載論文】*Helcogramma flammata*, a new species of triplefin (Blennioformes: Tripterygiidae) from southern Japan

【著者名】Yuna Dewa, Nozomu Muto and Hiroyuki Motomura

【掲載誌】*Ichthyological Research* (Online First)

【DOI】<https://doi.org/10.1007/s10228-025-01035-w>

【関連ページ】

総合研究博物館 本村浩之教授 ホームページ

<http://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/staff/motomura/motomura.html>



写真. 生鮮時の *Helcogramma flammata* (ナミダクロマスキ) のホロタイプ (標準体長 30.8 mm : 八丈島産)

【問い合わせ先】

鹿児島大学総合研究博物館 館長・教授

本村 浩之 (モトムラ ヒロユキ)

〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-30

TEL : 099-285-8111; 080-5657-0586

E-mail : motomura@kaum.kagoshima-u.ac.jp